

視聴覚いしかわ

Vol.8

発行／石川県視聴覚教育協議会
編集／石川県立生涯学習センター学習情報グループ
発行人／会長 梶本 逸子
平成24年3月2日発行

金沢市石引4丁目17-1 石川県本多の森庁舎 石川県立生涯学習センター内 TEL 076-223-9573 FAX 076-223-9585

ICTを活用したプロジェクト型教育と今後の展望

金沢工業大学 准教授 出原 立子



ICT (Information and Communication Technology) とは、かつてのIT (Information Technology) にC (Communication) が加わった言い方で、最近ではICTの方が一般的になりつつあります。つまり、情報技術にコミュニケーションの部分が入ってきて、非常に幅広い分野を指すようになってきており、コンピュータ、コンピュータのシステム、コンテンツ、さらにコミュニケーションのために必要な通信技術、ネットワーク、ユビキタス (コンピュータの存在を意識せずに、その機能を利用できる環境) といったものが含まれています。このICTを活用することで、様々なコミュニケーションを創出できる可能性があります。例えば、地域の場所 (環境) と人をつなぐ、地域の人と人をつなぐ、地域の人と遠隔地の人をつなぐ、オンライン上のコミュニケーションと地域コミュニケーションをつなぐなどのことが考えられます。

これらの可能性を、実社会で実際にどのように活用していくかということについては、プロジェクト型で考えていくのが良いと思います。このプロジェクト型教育というのは、問題発見・問題解決型の教育で、社会における問題を取り上げ、実践的な問題解決に取り組む教育です。この場合、個人だけでなくチームで取り組むことも重要なポイントで、学生どうしだけではなく産学連携などの取り組みも考えられます。本学においても、地域店舗を活性化するために、OOH (Out Of Home) メディア (家庭の外で触れるメディア) を用いた広告の一つであるデジタルサイネージ (柱などにある電子掲示) を活用する方法を、学生がアイデアを出し企業と共に考えました。また、生ゴミから生成されるバイオマスのグリーン電力をPRするために、街中でプロモーションイベントを開催することも産学連携で取り組みました。この時は、実際に行われているイベントをリアルタイムに発信する方法を工夫することで、より多くの参加者を獲得することを考えました。

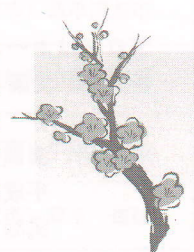
プロジェクト型教育の良いところは、現在、社会で起こっている問題にかかわることができることです。学生にとっては、自分たちが学んでいることと社会との接点を考えることができる貴重な機会となります。ICTを活かすという面では、今後はスマートフォンのような持ち歩けるメディアの利点を生かし、街中における直接的なコミュニケーションに、ネットワークから得られる情報を付加するということが益々進んでいくと思われます。この場合も大切なことは、実際の社会にいかに関与できるかを具体的に発想させることです。そのことで、教育効果は高まり、社会も発展していくのだと思います。

第15回視聴覚教育総合全国大会・第53回放送教育研究会東北大会合同大会(宮城大会)に参加して

県立生涯学習センター 学習情報グループ 川村 仁

標記大会が平成23年11月11日宮城県仙台市にて開催されました。この日は、東日本大震災が発生して丁度8カ月となる日でした。復旧・復興の行方さえ見えない中、大会開催に向け大変な御苦労があったと思います。関係者の皆様のご尽力により、大会が大変充実した内容で開催されたこと、被災地の方々がいろいろな分野で復興に向け頑張っておられることをまず報告したいと思います。

さて、近年のICT機器の発達により、視聴覚教育に用いられる機器も大きく変化しつつあります。かつて使われていたスライド映写機やOHPは姿を消し、パソコンと連動させたプロジェクターが普及し、電子黒板やタブレット端末の利用も始まっています。ただ、プロジェクターはともかく、他の機器については、機器そのものの進歩に具体的な活用の手立てがまだ追いついていないのではないのでしょうか。今回のような大会等を通して、先進的な取り組みが一般的なものとして広まるのが待たれるところです。



平成23年度石川県視聴覚教育協議会

平成23年度 総会

平成23年度 役員一覧

会長	梶本 逸子	生涯学習センター館長	理事	村田佳津男	県教委・生涯学習課	
副会長	三浦 光雄	七尾市教育長	監事	島田 睦郎	内灘町	
参与	土室 完	県教委・生涯学習課長	〃	山崎 京子	野々市町	
理事	大畑 幸夫	能登町	事務局	事務局長	川村 仁	生学セ・学習情報グループリーダー
〃	中野 好一	羽咋市		事務局員	伊東 整一	生学セ・学習情報グループ
〃	今井 信也	金沢市		〃	小森 智寿	〃
〃	大山 保	川北町		〃	菊池 夕子	〃

平成23年6月17日(金)、石川県本多の森庁舎において、平成23年度理事会及び総会が行われました。

総会では、議長に川北町 大山 保氏を選出し、議案審議を行い、平成22年度事業・決算報告並びに23年度事業・予算について承認されました。総会に引き続き視聴覚セミナーとして金沢工業大学 出原准教授による「ICTを活用したプロジェクト型教育と今後の展望」と題した講演会を実施しました。

平成23年度 事業報告

1 情報技術活用研修会

主体名	研修会名	開催日	場所	参加人数(延べ)
金沢市	コンピュータスキルアップ研修	平成23年6月18日～平成23年7月13日	金沢市教育プラザ富樫	116人
内灘町	親子パソコン教室	平成23年7月27日～平成23年7月29日	内灘町立清湖小学校	72人
小松市	パソコン活用講座	平成23年8月9日～平成23年9月14日	小松短期大学	389人

「親子パソコン教室」の開催

内灘町教育委員会生涯学習課

情報通信ネットワーク社会が進展していく中、小学校においても「情報活用能力」の育成が図られ、パソコンなどが積極的に活用されるようになってきました。内灘町では、夏休み期間中、町内小学校の3～5年生親子を対象に「親子パソコン教室」を開催しました。本教室は「フォトレタッチを使ったオリジナルうちわの作成&カレンダー作り」ということで、実用性の高いフリーソフトを使い、パソコンの楽しさや便利さを実感してもらいました。写真撮影から始まり、



写真加工ソフトを使って、自由自在に写真を加工して、お気に入りのうちわに、残りをカレンダーとし持って帰ってもらいました。小学校でも情報の授業が行われているためか、子どもたちの方が保護者の方に教えている姿もあり、



とても微笑ましい時間でした。この教室によって、パソコンの技術的な部分の向上を期待するのはもちろんのことですが、親子で共に学び、共に作業する楽しさを実感する時間でもあり、親子の交流を深める一つのきっかけともなりました。

2 「現代的課題対応講座」

(第1回) 演題：「初歩からのブログ活用術」

平成23年12月9日(金)・16日(金) 13名参加 会場：石川県立生涯学習センター

講師：Officeアシスタ 山川広美氏

ブログはホームページに比べ、更新が簡単で読者からのコメントも書き込んでもらえる大変便利な情報発信ツールです。受講者からは早速、公民館からの色々なお知らせを載せたいとの感想がありました。

(第2回) 演題：「感動を呼ぶビデオ編集」(いしかわビデオ作品コンクール発表会記念講演)

平成24年3月2日(金) 会場：石川県本多の森庁舎会議室

講師：株式会社 道洋行 嶋健太郎氏

3 県民映像カレッジ

会場：石川県立生涯学習センター
 講師：生涯学習センタービデオクラブ会員
 (第1回)

- ・撮影コース
 平成23年6月3日(金)・10日(金) 7名参加
- ・編集コース
 平成23年6月17日(金)・24日(金)・
 7月1日(金)・8日(金)・15日(金) 14名参加

(第2回)

- ・撮影コース
 平成23年10月7日(金)・14日(金) 6名参加
- ・編集コース
 平成23年10月21日(金)・28日(金)・11月11日(金)・18日(金)・25日(金) 12名参加



撮影コースは、ビデオカメラの持ち方・三脚の使い方・撮影の注意点などを学習し、金澤神社での撮影実習を行いました。また、編集コースではパソコンを使っのノンリニアビデオ編集技術を学習し、カット割りやタイトルやBGMなどの挿入を行って作品制作を行いました。

24年度では、カメラに初めて触れる**初心者を対象としたコース**と撮影した作品をより良く見せるための**編集技術向上を対象としたコース**を実施する予定です。

平成23年度(第42回)いしかわビデオ作品コンクール

今年度、応募期間を平成23年12月1日(木)～平成24年2月3日(金)とし①教材部門、②一般部門の2部門で募集を行いました。

なお、コンクールは石川県教育委員会の共催とし、また、石川県小・中学校視聴覚教育協議会、石川県高等学校視聴覚教育研究会、石川県社会教育協会、石川県公民館連合会の後援を得て行いました。

応募は、①教材部門17点、②一般部門19点の計36点ありました。

審査講評

今年のビデオ作品は教材部門、一般部門共に最優秀賞・優秀賞の評価が拮抗し、選定に大変苦慮しました。教材部門では作品の着眼点がしっかりしていて、社会性のある作品と、教材性のある作品が目立ち、それぞれに特徴のある表現で描かれていました。一般部門では撮影のカメラワークと表現・美術性の高い作品が有るかと思えば、おもしろいカメラの捉え方をした作品やエッとさせる表現作品もあって、バラエティーに富んだ作品が集まっていました。一方、高い表現力、教材的に見るべきものがあるにも関わらず、時間やシーンの終わり方に悔いの残る作品もありました。また、今回の作品の中には表現規定について、今後への課題提示もいただきました。

(審査委員長 棒田 邦夫)

審査委員

審査委員長	棒田 邦夫	金沢学院大学教授
委員	勝田 敏夫	メディアアドバイザー
〃	村田佳津男	県教委生涯学習課
〃	梶本 逸子	県立生涯学習センター館長

審査結果

①教材部門		
最優秀賞 (石川県教育委員会賞)	金沢とハンガリーの意外なつながり	石川県立金沢泉丘高等学校放送部
優秀賞 (石川県社会教育協会賞)	七尾東雲学校紹介アニメーション	石川県立七尾東雲高等学校 平成22年度課題研究 坪田班
奨励賞	もっと泉中学校を知ろう	金沢市立泉中学校放送部
〃	地域で子供を育てる	(白山市) 岡野 重和
〃	和紙職人	石川県立工業高等学校放送部
②一般部門		
最優秀賞 (石川県教育委員会賞)	厳冬の富士周辺	(金沢市) 高島 良夫
優秀賞 (石川県公民館連合会賞)	町屋の再生	(金沢市) 藤平田友市
奨励賞	真夏も楽しビデオドライブ	(金沢市) 小屋 忠男
〃	海の日の見学会	(金沢市) 小倉 健治
〃	本冬の森に大拙館オープン	(金沢市) 森本 重雄

生涯学習センターの視聴覚教育関連事業から

生涯学習センターの事業から、視聴覚教育に関する取り組みを紹介します。

1 16ミリフィルム等教材提供、16ミリ発声映写機操作技術認定

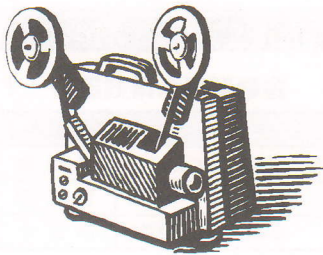
当センター視聴覚ライブラリーが所蔵している16ミリフィルム、映写機等を各種団体へ貸出等、地域の視聴覚教育を支援しています。また、映写機操作を習得するための16ミリ発声映写機操作技術認定講習も実施しています。

2 いしかわの記録映画上映会

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵している16ミリ映画の中から、本県の文化や発展をテーマに自主制作した作品をDVD化し、上映会を9回実施しました。

3 兼六ビデオ講座

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵するビデオを活用し、映像を通して幅広く歴史・文化などを学ぶもので、県民大学校講座として10回実施しました。



4 映画上映会

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵する名作映画等を上映することにより、児童やシニア世代を中心に学習の機会を提供しています。

5 本県に関する16ミリ記録映画のデジタル化

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵している16ミリ映画の中から、本県の歴史、文化、自然等に関するものをDVD化し、個人や学校・公民館などの団体に貸し出しています。

生涯学習センターからのお知らせ

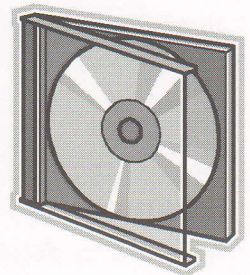
○視聴覚ライブラリー新着DVD

平成23年度後期の新着DVDの貸出を開始しました。

すべて、団体貸出、館外上映可能なDVD教材です。個人・団体いずれの利用も可能です。貸出開始作品は、下記の16ミリ記録映画をデジタル化したものです。

「石川の四季」(40分)、「石川の仏壇」(28分)、「加賀の旅」(33分)、
「加賀友禅」(20分)、「金沢漆器」(30分)、「九谷焼」(30分)、
「くつろぎの加賀能登路」(40分)、「能登の旅」(30分)、「山中漆器」(30分)、
「山に生きる」(26分)、「輪島塗」(30分)、「金沢」(20分)、
「手取川ダム」(35分)、「手取川ダム(2)」(30分)、「新しい歩み石川」(30分)、
「能登」(24分)、「加賀」(25分)、「観光石川 人と風土」(15分)、
「観光石川 海辺の旅情」(15分)、「観光石川 いで湯のふるさと」(15分)、
「観光石川 山のいきものたち」(15分)、「金沢港」(20分)、
「明日への躍動 石川国体の記録」(60分)、「ほほえみの石川国体」(50分)

NEW



○ビデオ編集室の機材の使用

県立生涯学習センターでは、ビデオ編集用パソコンを一般の方に無料開放しています。

編集用ソフト「EDIUSNeo3」がインストールされており、多様な機能がありハイビジョン映像の編集もできます。ご使用希望の方は、県立生涯学習センター学習情報グループ(TEL076-223-9573)までご連絡ください。

編集後記

昨年に引き続き降雪の多い冬となりましたが、春はもうすぐそこまで来ています。「視聴覚いしかわ」第8号発行にあたり、ご寄稿いただきました金沢工業大学准教授 出原立子様には深く感謝申し上げます。当協議会では、視聴覚教育を推進し、皆様の学習の一助となるよう努力して参りますので、ご支援をお願い申し上げます。(小森 記)